

3社の入会を承認

第 139 回理事会議事概要

令和 7 年 1 月 9 日（木）

ハイアットリージェンシー東京

地下 1 階「白鳳」

第 1 審議事項

第 1 号議案 入会の承認について

その 1 正会員 株式会社弘栄ドリームワークス

その 2 正会員 光星建物サービス株式会社

その 3 賛助会員 株式会社 TOWA

標記 3 社の入会について提案説明があり、それぞれ全会一致で承認された。

■提案説明

その 1、正会員、株式会社弘栄ドリームワークスの本社は山形市にあるが、千代田区に東京事務所を構えている。令和元年 11 月に弘栄設備工業株式会社のロボットや新規事業の開発・製造を行う事業部を分社化して設立された。排水管洗浄を中心に、内視鏡を活用した配管洗浄の見える化のほか、パイプ探査ロボット「配管くん」を活用し、配管のマップ化サービスなどを展開している。パイプ探査ロボットの販路拡大や営業範囲の拡大を目的に入会を希望している。推薦会社は、株式会社東幸である。

その 2、正会員、光星建物サービス株式会社は平成 29 年 8 月に設立され、主にマンションや店舗の日常清掃等を、外国人材を活用して行っている。業務拡大や業界内のネットワーク構築を目的に入会を希望している。推薦会社は、株式会社オール商会である。

その 3、賛助会員、株式会社 TOWA は昭和 63 年に設立され、高所作業用品の製造・輸入販売を行っている。当協会には平成 18 年に入会したが、前代表の意向により、令和 2 年 3 月に一旦退会した。その後、代替わりを機に、改めてビルメン会社との関係を深めることを目的に再入会を希望している。

なお、定款施行規則第 4 条第 3 号により、再入会の場合は理事会の承認により入会金を免除できるが、今回これを適用し、入会金免除での入会を提案する。推薦会社は、株式会社サエラである。

第2 報告事項

1 全国協会報告

(1) ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2024 の実施報告

同催事を11月20日から22日の3日間、東京ビッグサイトで開催した。初日、2日目は雨模様となったが、3日間を通して、昨年を上回る13,005名が来場した。

今回は、2025年11月19日から21日に東京ビッグサイト西展示棟での開催が決定している。多くの方々に来場いただけるよう、新しい企画や出展を準備したいと考えている。その際、同会場で、従来のビルクリーニング技能競技会に代えて、新たに「ビルクリーニングサービスグランプリ2025」を実施する予定である。

(2) 東京地区本部・関東甲信越地区本部 拡大地区本部会議実施報告

昨年11月26日、関東甲信越地区本部との拡大地区本部会議を新潟県の越後湯沢で実施した。コロナ禍のため約5年ぶりの開催となったが、各都県より17名が参加した。

会議では、テーマに「労働安全と災害防止」と「公共調達への取り組み」の2つを取り上げ、各地域の現状と課題などについて活発な意見交換が行われた。

また、全国協会からは、「現在の特定技能外国人の受入れ状況と今後の展望」「講師等の公募制への試み」について報告があった。

共通する課題も多いことが分かり、今後、各協会との連携を深めながら少しでも課題解決を図っていきたい。

2 委員会報告

(1) 労務管理委員会

ア 現場の転倒リスク撃退セミナーの開催

2月26日14時から、「現場の転倒リスク撃退セミナー」を開催する。セミナーの前半では大原記念労働科学研究所の永田久雄先生に転倒のメカニズムについてお話いただき、後半は、株式会社小田急ビルサービスと株式会社JR東日本環境アクセスに転倒防止の取組事例を発表していただく。昨年はビルメンテナンス業界で転倒による労働災害が多発し、東京労働局から防止の徹底についての要請もあったので、今年は少して

も転倒災害を減らしたい。現場の方から管理部門の方まで、幅広くご参加いただきたい。

イ オンラインセミナー

ビルメンテナンス業とフリーランス保護新法の実施報告

昨年11月に施行されたフリーランス法をテーマに、11月7日にオンラインセミナーを開催した。フリーランスとの適正な取引を定めた新法の内容のほか、11月からフリーランスも労災保険に加入できるようになった特別加入制度を紹介した。

今回は参加者が少なめだったが、ある会員企業からは同じ内容での出張講演の要望をいただき、各社の状況によって関心の高さが異なるテーマとなった。フリーランスと言うとこの業界と関係がないように聞こえるが、ガラス清掃などの一人親方も対象となるため、改めて内容を確認いただきたい。

(2) 厚生委員会

第99回ビルメン野球大会の開催

野球大会は、令和7年度で第99回を迎える。大会は5月の中旬からを予定しており、決勝戦も含め、埼玉県三郷市のサンケイスポーツセンターにて開催する。組み合わせ抽選会を兼ねた主将会議は4月17日に実施を予定、申込みの受付は1月15日から2月28日までとなっている。

(3) 経営研究委員会

令和7年度予算 東京都知事ヒアリングの実施報告

都知事ヒアリングでの要望書提出と意見交換について、今年度は昨年12月19日に都庁にて実施された。要望書の提出の後、重点項目の説明として、①適正価格での契約、②ゼロ都債活用での入札時期の前倒しについて複数年契約の総合評価方式への拡大、③東京都社会的責任調達指針チェックシート記入時の丁寧で柔軟な対応に関して、佐々木会長よりご説明いただいた。

先方からは、冒頭、小池都知事から障がい者雇用促進についての謝意があった。また、都知事及び山下財務局長から、チェックシート記入にかかる事業者負担の軽減に努めることなどの回答があった。

(4) 広報委員会

ビルメンテナンス企業向け人手不足対策&採用支援セミナー実施報告

昨年 11 月 15 日に採用支援事業の一環として、セミナーを開催した。当協会賛助会員の株式会社アイテムから講師を招き、法改正に伴う最近の求職者市場の動向のほか、効果的な求人原稿の作り方、主要求人メディアの特徴・ユーザ層などをテーマに講演いただいた。参加者は 48 名。アンケートではおおむね良好なご意見をいただき、業界における人手不足問題への意識の高さをうかがうことができた。

(5) 建築物衛生管理委員会

令和 7 年度ビルクリーニング技能競技会 東京大会中止のご案内

全国協会より「全国ビルクリーニング技能競技会」に代わる新たな企画として、「ビルクリーニングサービスグランプリ 2025」が開催されると発表があった。競技内容等が一新され、これまでとは異なり、各地区予選の実施はなく、全国協会に直接参加希望者がエントリーをする公募制となることから、このたび東京大会は実施しないことを会員企業に通知した。なお、別途、東京協会独自の競技会の実施についても検討を進めている。

(6) 警備防災委員会

ア 警備業界向け人材戦略セミナーの実施報告

11 月 25 日、警備業界向け人材戦略セミナーを実施した。前半で ANA スカイビルサービス株式会社の石田満氏、日本管財株式会社の砂山尊士氏、株式会社富士管理の出原大寛氏から面接のコツや問題社員対策をお話しいただいた。後半では安西法律事務所の岩本充史弁護士から、法律的観点による問題社員への具体的な対処方法を講演いただいた。57 名の参加があり、アンケートでは「具体的な取組事例が学べて良かった」という声が多数聞かれた。委員会としては、引き続き人材不足対策に関する情報を発信したいと考えている。

イ 警備業務に関する実態調査報告書の作成

例年実施している警備実態調査について、令和 5 年度から 6 年度にかけて警備業認定を取得している会員企業を対象に調査を実施した。今回はコロナ禍の下での調査だったが、今回は 5 類移行後初めての調

査となり、業務や給与、人材への影響比較も調査した。調査にご協力いただいた 136 社の皆様へ改めて感謝申し上げます。本報告書は、会員への送付のほか、協会ホームページでも順次公開する予定である。

(7) 建築物施設保全委員会

省エネ診断徹底解説セミナーの実施報告

11 月 28 日に標記セミナーを開催した。建築物施設保全委員会では、令和 6 年度の調査研究テーマの一つとして省エネの取組事例を取り上げ、省エネ効果のある製品技術や運用方法について調査している。今回はその一環として、省エネを実施するための具体的方法の一つである「東京都地球温暖化防止活動推進センター」(通称「クール・ネット東京」)の省エネルギー診断に焦点を当て、解説を行った。省エネルギー診断士を講師として、運用改善や効果的な事前準備の方法などについて講演いただいた。講演後は参加者より自社の課題についての相談が多数あり、有意義なセミナーになった。

3 事務局報告

(1) 主な出来事 (11・12 月)

- 11 月 5 日：三役会、第 138 回理事会、地区本部会議
- 13 日：地区本部事務局長会議
- 20 日～22 日：ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO
(於：東京ビッグサイト)
- 26 日～27 日：関東甲信越地区本部との拡大地区本部会議
- 12 月 3 日：三役会、役員等懇親会
- 11 日：地区本部事務局長会議
- 19 日：都知事ヒアリング

(2) 今後の予定

- 2 月 4 日：三役会
- 3 月 4 日：三役会、第 140 回理事会、地区本部会議
- 4 月 16 日：三役会、第 141 回理事会

(3) 会員数の推移

正会員 514 社、賛助会員 72 社 (1 月 1 日現在)

4 その他

(1) 令和6年度公益財団法人日本建築衛生管理教育センター会長表彰

全国協会の推薦により、当協会の委員2名に対し、令和6年度公益財団法人日本建築衛生管理教育センター会長表彰が行われる。建築物衛生管理委員会所属の株式会社東幸、大中武弘氏と波多ゆかり氏である。大中氏は、15年にわたり講習会を担当する傍ら、貯水槽清掃作業従事者研修のDVD作成に尽力された。波多氏は、トイレ清掃講習の立ち上げに尽力されるとともに、特別支援学校への巡回指導等に貢献された。

表彰式は1月23日13時から日本教育会館一ツ橋ホールで実施される。

(了)